

## 渋川市パートナーシップ宣誓制度実施要綱

### (趣旨)

第1条 この要綱は、渋川市が目指す「すべての人がお互いの人権や尊厳を大切にし、支え合い、誰もが自分らしく生き生きとした人生を送り、様々な人々の能力が発揮されている活力ある社会」の実現に向けて、パートナーシップの宣誓に関し必要な事項を定めるものとする。

### (定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

(1) パートナーシップ 互いの人生において、互いに協力して継続的に生活を共にすることを約した一方又は双方が性的マイノリティである二人の者の関係をいう。

(2) パートナー パートナーシップにある相手方をいう。

(3) パートナーシップの宣誓 パートナーと共同して、双方がパートナーシップにあることを市長に対して宣誓することをいう。

(パートナーシップの宣誓の対象者の要件及び方法)

第3条 パートナーシップの宣誓をしようとする者は、次の各号のいずれにも該当する者とする。

(1) 成年に達していること。

(2) 住所について、次のいずれかに該当すること。

ア 市内に住所を有すること。

イ 市内への転入（新たに市内に住所を定めることをいう。以下同じ）を3か月以内に予定していること。

(3) 配偶者（婚姻の届出をしていないが事実上の婚姻関係と同様の事情にある者を含む。）がないこと。

(4) パートナーシップの宣誓に係るパートナー以外の者とパートナーシップを形成していないこと。

(5) 宣誓に係るパートナーと直系血族若しくは三親等内の傍系血族又は直系姻族でないこと。

2 パートナーシップの宣誓をしようとする者は、パートナーと共に次に掲

げる書類を自ら記入し、当該書類を市長に提出するものとする。

(1) 渋川市パートナーシップ宣誓書（様式第1号。以下「宣誓書」という。）

(2) 渋川市パートナーシップの宣誓に関する確認書（様式第2号。以下「確認書」という。）

3 宣誓書の提出は、市長が指定する場所において行うものとする。

4 市長は、パートナーシップの宣誓をしようとする者に対し、次に掲げる書類を宣誓書に添付するよう求めるものとする。

(1) 住民票の写し（渋川市に住所のある者は除く。）

(2) 独身証明書又はその他これに類する書類（渋川市に本籍のある者は除く。）

5 前項第1号の規定にかかわらず、市長が特に必要と認める場合には、同号の書類に類する書類によることができるものとする。

6 市長は、第2項の書類を提出した者が本人であることを確認するため、当該提出と併せて、次に掲げる書類のいずれかの提示を求めるものとする。

(1) 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）第2条第7項に規定する個人番号カード

(2) 旅券

(3) 運転免許証

(4) 前3号に掲げるもののほか、官公署が発行した資格証明書であって、宣誓をしようとする者の顔写真が添付されたもの（市長が認めるものに限る。）

(5) 前各号に掲げるもののほか、市長が認める書類  
（通称の使用）

第4条 パートナーシップの宣誓をしようとする者は、性別違和（自己の身体の性別に違和感を持つことをいう。）その他市長が特に理由があると認める場合は、宣誓書等において、氏名と併せて通称を使用することができる。

(市内への転入の届出)

第5条 第3条第1項第2号イに該当する者は、同条第2項の書類を提出した日から3か月以内に、市内への転入を証する住民票の写しを市長に提出するものとする。

(受領証等の交付)

第6条 市長は、提出のあった宣誓書、添付書類等を確認し、適当であると認めるときは、当該宣誓をした者に対し、渋川市パートナーシップ宣誓書受領証(様式第3号(甲)(乙)。以下「受領証」という。)及び宣誓書の写しを交付するものとする。ただし、第3条第1項第2号イに該当する者については、転入予定者受付票(様式第4号。以下「受付票」という。)を交付し、前条の提出があったときに、受領証及び宣誓書の写しを交付するものとする。

(受領証等の再交付)

第7条 受領証等の交付を受けた者(以下「宣誓者」という。)は、当該受領証等の紛失、毀損その他の事情により当該受領証等の再交付を希望するときは、渋川市パートナーシップ宣誓書受領証等再交付申請書(様式第5号)により、申請することができる。

2 市長は、前項の規定による申請があったときは、受領証等を再交付するものとする。

(受領証等の返還)

第8条 宣誓者は、次のいずれかに該当するときは、市長が指定する場所において渋川市パートナーシップ宣誓書受領証等返還届(様式第6号)により、市長に届け出なければならない。

- (1) パートナーが死亡したとき。
- (2) 市内に住所を有しなくなったとき(一時的な場合を除く。)
- (3) パートナーシップが解消されたとき。
- (4) 宣誓書に係る宣誓者のいずれもが当該宣誓書の廃棄を希望するとき。

2 市長は、前項の届出をするものに対し、受領証等(紛失、毀損その他の事情により添付が困難であると市長が認める場合を除く。)を添付するよ

う求めるものとする。

(受領証等の不正利用等)

第9条 市長は、宣誓者が受領証等を不正に利用し、又は偽造し若しくは変造したと認めるときは、交付した受領証等の返還を求めるものとする。

(他の自治体と連携を図る場合の取扱い)

第10条 パートナーシップ制度自治体間連携ネットワーク規約（以下「規約」という。）第4条に定める構成自治体（以下「連携自治体」という。）においてパートナーシップ宣誓に係る宣誓書受領証の交付を受けている者が、市内の住所に転入後も引き続きパートナーシップ関係を継続するときは、規約第3条第2項の規定に基づき、受領証等の交付を受けることができる。

2 前項の規定による交付を受けようとする者（以下「継続申告者」という。）は、渋川市パートナーシップ宣誓継続申告書（様式第7号）を自ら記入し、次に掲げる書類を添付して市長に提出するものとする。

(1) 転出地である連携自治体が交付したパートナーシップ宣誓に係る宣誓書受領証等

(2) 現住所が確認できる書類（渋川市に住所のある者は除く。）

3 市長は前項の規定による書類の提出があった場合、遅滞なく転出地である連携自治体に通知する。

4 前各項の規定による手続きについては、前項の通知に対する継続申告者の同意を得られた場合に限り行うことができる。

5 市長は、継続申告者が本人であることを確認するため、第3条第6項各号に掲げる書類のいずれかの提示を求めるものとする。

6 宣誓者が連携自治体に転出し、当該地方公共団体に対してパートナーシップ制度の継続を申し出る場合においては、第8条第1項第2号の規定は、適用しない。

(事前調整)

第11条 パートナーシップの宣誓をしようとする者は、あらかじめ当該パートナーシップの宣誓をしようとする日時、場所その他の必要な事項について市長と調整するものとする。

(委任)

第12条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和2年12月21日から施行する。

附 則

この要綱は、令和6年11月1日から施行する。

様式第1号（第3条関係）



## 渋川市パートナーシップ宣誓書

私たち、\_\_\_\_\_と\_\_\_\_\_は、渋川市パートナーシップ宣誓制度実施要綱に基づき、お互いをその人生のパートナーとすることを宣誓します。

年 月 日

(宣誓者)

ㄉㄉㄉ

氏名

(生年月日： 年 月 日)

ㄉㄉㄉ

(通称)

住所

本籍地

(宣誓者)

ㄉㄉㄉ

氏名

(生年月日： 年 月 日)

ㄉㄉㄉ

(通称)

住所

本籍地

(代書者)

氏名

(代書者)

氏名

注) 宣誓者の欄は自署してください。やむをえない場合は代書が可能ですが、下段に代書者の氏名をご記入ください。なお、この宣誓は、婚姻とは異なり法律上の効果が生じるものではありません。

以下は、関係所属での記入欄です。

氏名( )	個人番号カード・旅券・免許証・その他( )	連絡先
氏名( )	個人番号カード・旅券・免許証・その他( )	連絡先

様式第2号（第3条関係）

渋川市パートナーシップの宣誓に関する確認書

私たちは、渋川市パートナーシップ宣誓制度実施要綱に基づくパートナーシップの宣誓をするにあたって、次の表の確認事項記載の内容が事実と相違ないことを確認するとともに同要綱の規定を遵守することを誓います。

年 月 日

(宣誓者)

氏名\_\_\_\_\_

(宣誓者)

氏名\_\_\_\_\_

(通称)\_\_\_\_\_

(通称)\_\_\_\_\_

(代書者)

氏名\_\_\_\_\_

(代書者)

氏名\_\_\_\_\_

要綱の規定	確認事項	
	項目	回答 (該当する□に「レ」を御記入ください。)
(関係性) 第2条第1項第1号	一方又は双方が性的マイノリティであり、互いの人生において、互いに協力して継続的に生活を共にすることを約した関係である。	<input type="checkbox"/> 左記に該当します。 <input type="checkbox"/> 左記に該当しません。
(年齢要件) 第3条第1項第1号	宣誓当日において、双方が成年に達していること。	<input type="checkbox"/> 左記に該当します。 <input type="checkbox"/> 左記に該当しません。
(住所要件) 第3条第1項第2号	①双方が本市に住所を有している。	<input type="checkbox"/> 左記に該当します。 <input type="checkbox"/> 左記に該当しません。
	②一方又は双方が本市に転入を予定している。	<input type="checkbox"/> 左記に該当します。 該当者名 ( ) (予定日 年 月 日予定) 該当者名 ( ) (予定日 年 月 日予定)
(独身要件等) 第3条第1項第3号、 第4号、第5号	双方に配偶者がいないこと(事実婚を含む。)及び宣誓者以外のパートナーがないこと、並びに近親者でないこと。	<input type="checkbox"/> 左記に該当します。 <input type="checkbox"/> 左記に該当しません。



## 渋川市パートナーシップ宣誓書受領証

\_\_\_\_\_様 \_\_\_\_\_様

ここにおふたりが、渋川市パートナーシップ宣誓制度実施要綱に基づき、パートナーシップの宣誓をされたことを証します。

これからの人生をお互いに支えあい歩まれる、おふたりのご多幸をお祈りいたします。

渋川市は、すべての人がお互いの人権や尊厳を大切にし、支え合い、誰もが自分らしく生き生きとした人生を送り、様々な人々の能力が発揮されている活力あるまちづくりを推進し、取り組みを続けていきます。

今後も、おふたりが渋川市でいきいきと活躍されることを期待いたします。

年 月 日

渋川市長



この受領証は、渋川市として、おふたりが互いを人生のパートナーとし日常生活において協力しあうことを宣誓されたことを証するものです。

おふたりが渋川市でいきいきと活躍されることを期待いたします。


この受領証の提示を受けられた方は、上記の趣旨を十分にご理解くださいますようお願いいたします。

特記事項（戸籍上の氏名、再交付年月日を記載）

--

様式第3号(乙) (第6条関係)

(表面)

 <p>共生社会実現のまち 澁川市</p>	<b>澁川市パートナーシップ 宣誓書受領証</b>	
		様 様
澁川市パートナーシップ宣誓制度実施要綱に基づき、パートナーシップの宣誓をされたことを証します。		
年 月 日	澁川市長	印

(裏面)

<p>この受領証は、澁川市として、おふたりが互いを人生のパートナーとし日常生活において協力しあうことを宣誓されたことを証するものです。</p> <p>おふたりが澁川市でいきいきと活躍されることを期待いたします。</p> <p>この受領証の提示を受けられた方は、上記の趣旨を十分にご理解くださいますようお願いいたします。</p> <p>特記事項（戸籍上の氏名、再交付年月日を記載）</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>
---

備考

- 1 寸法は、縦約55ミリメートル、横約91ミリメートルとする。
- 2 特記事項欄には、通称使用時の戸籍上の氏名及び再交付をした場合の交付年月日を記載する。

様式第4号（第6条関係）

転入予定者受付票

以下のとおり、渋川市パートナーシップ宣誓制度実施要綱に基づき、渋川市パートナーシップ宣誓書を受け付けました。

宣誓年月日	年 月 日
提出者氏名	氏名 (通称) 氏名 (通称)
連絡先	

受付

転入届とともに本票を下記期限までに提出してください。提出いただく日時について、あらかじめご連絡ください。

※期限は、状況に応じて延長が認められることがあります。

提出期限 年 月 日

様式第5号（第7条関係）



## 渋川市パートナーシップ宣誓書受領証等再交付申請書

年 月 日付で交付されましたパートナーシップ宣誓書受領証の再交付を受けたいので、渋川市パートナーシップ宣誓制度実施要綱第7条の規定により、申請します。

再交付を希望する理由（いずれかに○をしてください。）

- (1) 紛失
- (2) 毀損
- (3) その他（ ）

年 月 日

(宣誓者)

フリガナ

氏名

(生年月日： 年 月 日)

フリガナ

(通称)

住所

(宣誓者)

フリガナ

氏名

(生年月日： 年 月 日)

フリガナ

(通称)

住所

(代書者)

氏名

(代書者)

氏名

注) 宣誓者の欄は自署してください。やむをえない場合は代書が可能ですが、下段に代書者の氏名をご記入ください。なお、この宣誓は、婚姻とは異なり法律上の効果が生じるものではありません。

以下は、関係所属での記入欄です。

氏名( )	個人番号カード・旅券・免許証・その他( )	連絡先
氏名( )	個人番号カード・旅券・免許証・その他( )	連絡先

様式第6号（第8条関係）



## 渋川市パートナーシップ宣誓書受領証等返還届

渋川市パートナーシップ宣誓制度実施要綱第8条の規定により、受領証等を返還します。

返還の理由（いずれかに○をしてください。）

- (1) パートナーシップの解消
- (2) 死亡
- (3) 渋川市からの転出

年 月 日

(宣誓者)

フリガナ

氏名

\_\_\_\_\_

(生年月日： 年 月 日)

フリガナ

(通称)

住所

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(宣誓者)

フリガナ

氏名

\_\_\_\_\_

(生年月日： 年 月 日)

フリガナ

(通称)

住所

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(代書者)

氏名

\_\_\_\_\_

(代書者)

氏名

\_\_\_\_\_

注) 宣誓者の欄は自署してください。やむをえない場合は代書が可能ですが、下段に代書者の氏名をご記入ください。



## 渋川市パートナーシップ宣誓継続申告書

私たちは、渋川市パートナーシップ宣誓制度実施要綱第10条第2項の規定に基づき、転入前の自治体において証明書等に類する書類を交付されたこと及びパートナーシップを継続していることを申告します。

年 月 日

(宣誓者) フガナ 氏名 _____ (生年月日： 年 月 日) フガナ (通称) _____ 住 所 _____ _____ 旧住所 _____ _____ _____ (代書者) 氏名 _____	(宣誓者) フガナ 氏名 _____ (生年月日： 年 月 日) フガナ (通称) _____ 住 所 _____ _____ 旧住所 _____ _____ _____ (代書者) 氏名 _____
--	--

注) 宣誓者の欄は自署してください。やむをえない場合は代書が可能ですが、下段に代書者の氏名をご記入ください。

渋川市における対象要件をすべて満たしています。

<p><b>【渋川市における対象となる方の要件】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ともに成人であること</li> <li>・市内に住所を有していること、又は市内への転入を予定していること</li> <li>・ともに配偶者がいないこと及び他にパートナーシップの関係にないこと</li> <li>・宣誓をしようとする相手と近親者（民法734条～736条に規定する結婚することができないとされる続柄）の関係にないこと</li> </ul>
--

本申告書の写し等を転出元自治体へ通知することに同意します。

注) □に「✓」を付けてください。記入のない場合には手続できません。

以下は、関係所属での記入欄です。

氏名( )	個人番号カード・旅券・免許証・その他( )	連絡先
氏名( )	個人番号カード・旅券・免許証・その他( )	連絡先